

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称		区分	コード	名称	
事業名	480	教育振興事業	会計	01	一般会計	
基本	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費	
策			項	01	教育総務費	
目			03	義務教育振興費		
細目	11	教育環境の整備	細目	102	児童生徒指導経費	
細々目			細々目	01	教育振興一般経費	
基本計画該当頁			128		行革大綱の重点事項番号	
1						
担当部課	コード	450300	評価者	古城正美		
名称	教育部学校教育課		氏名	連絡先		
				22 - 9677 (内線) 3821		

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市内小中学校児童生徒 (※対象件数 市内児童生徒7765人)	児童生徒の安全がより確保されると同時に地域においても子どもの安全を守ろうという意識が向上することで、交通事故発生件数や不審者からの被害が減少する。
根拠法令・要綱等	
開始年度	平成 16 年度
終了年度	平成 年度
事業内容	1.各小中学校への教育活動サポーターの配置 2.児童生徒の安全対策(登下校安全サポート事業の委託・自転車通学用ヘルメットの配布・「子どもSOSの家」旗購入) 状況変化等 平成19年度より障害児学級介助員の雇用経費は、「特別支援教育充実事業」へ移行した。 また、比叡小学校の休校により、複式学級解消補助員の配置を終了した。 平成20年度からは、外国人児童生徒日本語指導補助員の雇用経費を「外国人児童生徒サポート事業」に移行し、市内小中学校に在籍している外国人児童生徒への支援体制の充実を図る。

整備内容

1 建設用地	千円	1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
2 建設面積(延床面積)		委託先	
3 規模・構造		2 配置(予定)人員	人
4 総事業費		3 年間運営費	千円
		4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
登下校安全サポート配置校数	校	目標 12 実績 12	目標 12 実績 12	12	12
教育活動サポーター配置数	人	目標 30 実績 34	目標 30 実績 30	30	30
「子どもSOSの家」の旗設置数	件	目標 2,425 実績 2,425	目標 2,773 実績 2,773	2,900	3,000

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
事案発生件数及び交通事故発生件数	児童生徒に対する不審者・声かけ等の事案や登下校時や放課後での交通事故が発生した件数を指標とした。	件	目標 50 実績 49	目標 40 実績 58	40	35
「子どもSOSの家」の旗既設置件数	市内で「子どもSOSの家」の旗を設置依頼している件数を指標とした。	件	目標 2,425 実績 2,425	目標 2,773 実績 2,773	2,900	3,000

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	3	伊賀管内でも不審者や児童生徒に対する声かけ等の事案が報告されているため、登下校時の児童生徒の安全確保が必要である。
有効性	4	声かけ事案や交通事故発生件数が減少している。登下校安全サポーターは、市内12中学校区に各1名の配置であるため、校区の広い地区では毎日全ての通学路を巡回することが難しい。
達成度	4	シルバー人材センターに登下校安全サポートを委託することにより、市内12中学校区全てにサポーターの配置を行うことができた。
効率性	3	住民自治協議会との連携を検討している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現在、登下校安全サポート業務はシルバー人材センターに委託し、市内12中学校区に1名を配置しているが、校区の範囲が広いところでは十分な対応ができないため、住民自治協議会に登下校安全サポート業務を依頼し、よりきめ細かなサポートを行ってもらうよう市民生活課と協議を行っている。

進捗状況	年度	平成18年度 決算内容			平成19年度 決算内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容								
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額				
委託	工事	介助員賃金・共済費	37	人	44,293	外国人児童生徒日本語指導補助員賃金・共済費	4	人	8,277	教育活動サポーター報酬	27	人	15,445	教育活動サポーター報酬	27	人	15,445	教育活動サポーター報酬	27	人	15,445	教育活動サポーター報酬	27	人	15,445
		複式学級解消補助員賃金・共済費	3	人	5,160	教育活動サポーター報酬	30	人	17,320	自転車通学用ヘルメット配布	410	個	775	自転車通学用ヘルメット配布	450	個	851	自転車通学用ヘルメット配布	450	個	851	自転車通学用ヘルメット配布	450	個	851
		自転車通学用ヘルメット配布	390	個	674	外国語通訳謝礼	123	回	615	SOSの旗	500	本	263	SOSの旗	500	本	263	SOSの旗	500	本	263	SOSの旗	500	本	263
		登下校安全サポート事業委託			10,082	自転車通学用ヘルメット配布	400	個	756	登下校安全サポート事業委託			8,028	登下校安全サポート事業委託			8,028	登下校安全サポート事業委託			8,028	登下校安全サポート事業委託			8,028
		教育活動サポーター報酬	34	人	16,412	SOSの旗	千	本	630	安全パトロール腕章	28		28	安全パトロール腕章	28		28	安全パトロール腕章	28		28	安全パトロール腕章	28		28
その他経費			693	その他経費			10,353																		
外国人児童生徒日本語指導補助員賃金・共済費	5	人	9,551	その他経費			166																		
進捗率(%)																									
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト(A)+(B)					88,305				39,557				25,979				26,055				26,055				26,055

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	86,865	38,117	24,539	24,615	24,615	24,615
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他	1	3	2	2	2	2
	一般財源	86,864	38,114	24,537	24,613	24,613	24,613
	計	86,865	38,117	24,539	24,615	24,615	24,615
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	堀池一三通学安全対策基金利子	堀池一三通学安全対策基金利子	堀池一三通学安全対策基金利子 外国人児童生徒関係は外国人児童生徒支援事業へ組み替え。	堀池一三通学安全対策基金利子 桃青中・府中中は城東中となるが、校区が広いのでサポート体制は従来のままで実施。	堀池一三通学安全対策基金利子	堀池一三通学安全対策基金利子